

# ベトナム・フエ市で 西条の防災教育を展開

西条市の12歳教育（防災教育）をフエ市（ベトナム国）に合った形の防災教育プログラムとして実践するJICA（国際協力機構）の草の根技術協力として、相互に訪問し理解を深めました。



西条市長を表敬訪問したフエ市の皆さん



子ども防災キャンプで降雨体験や  
起震車体験をする視察団



7月31日、フエ市のティン副市長をはじめとする防災や教育の専門家5名が西条市を訪れ、西条市の12歳教育を理解してもらうため、子ども防災キャンプの見学や小中学校の視察訪問を行いました。国安小学校で行われた子ども防災キャンプでは、煙体験や起震車体験などのコーナーや降雨体験などを子どもたちと一緒に体験し、当市の防災教育の現場を体感していただきました。

小中学校では、説明にあたった教員に質問したり、中学校の部活動を見学したりする

今後も、西条市の12歳教育を紹介しながら、フエ市に合った防災教育を現地の教員や生徒たちと一緒に考えていきたいと思えます。

フエ市の中学校では初めての取り組みでありましたが、教員や生徒も戸惑いながらも興味を持って取り組んでもらえたようです。まち歩き後には、地域の危険な場所などをまとめた立派な地図も出来上がり、生徒らは「とても楽しかった」と感想を話していました。

その後西条市の職員や教員など10名が、8月20日から6日間フエ市を訪れ、防災教育の取り組みのひとつであるタウンウォッチングを2つの中学校で実施しました。今回のタウンウォッチングでは、防災の視点でまちの中にある危険なものや、防災に役に立つものを探して歩きましたが、これは「自分の身は自分で守る」ということを気付いてもらうためのひとつの手法で、西条市の小学校でも実践されています。

vol.3

## フエウォッチング

乾季のベトナムは蓮の季節。フエの王宮の池にも、ピンク色や白色の蓮の花がきれいに咲いています。この蓮の花は、ベトナムにおいて“聖なる花”の象徴として、ベトナム航空にもデザインされているほど、とても愛されています。

観賞としてだけでなく、食としても蓮を楽しみます。根はもちろんのこと、蓮の実も甘く煮てお菓子に、蓮の茎はゆでてサラダに、蓮の花は甘い香りのするお茶にして、味わいます。

古都フエでは、古くから蓮の実とごはんを蓮の葉で蒸したCom Sen（コムセン）というおこわが宮廷で楽しまれていたように、特にフエの人々にとって、蓮はとても親しみのある大切な花です。

蓮の季節が終わる頃、そろそろ雨期が始まります。

タウンウォッチングで  
フエのまちを歩く様子



地域の危険な場所などを  
まとめる地図作り

